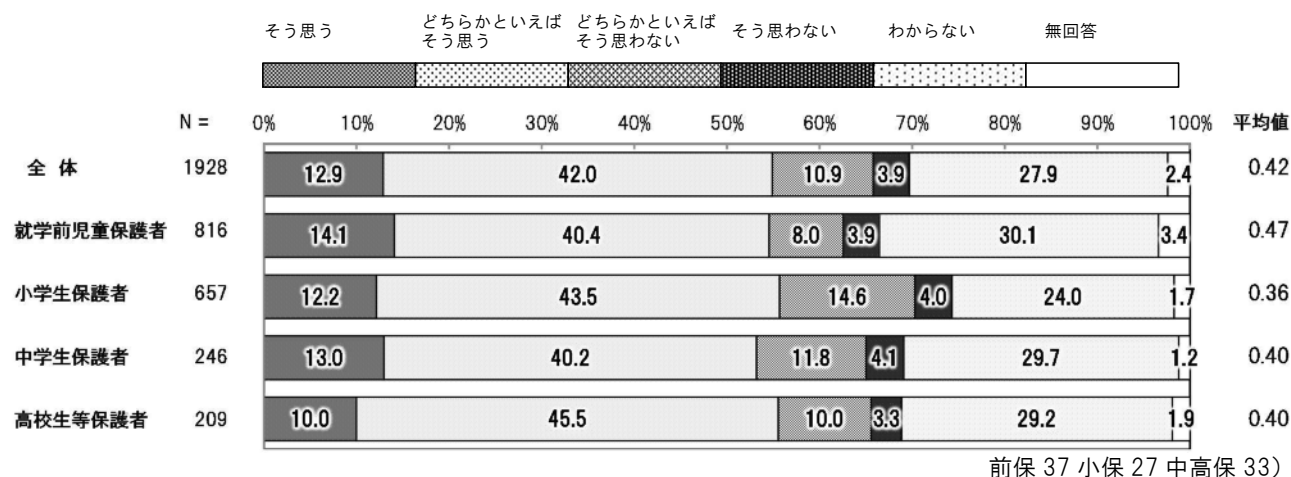


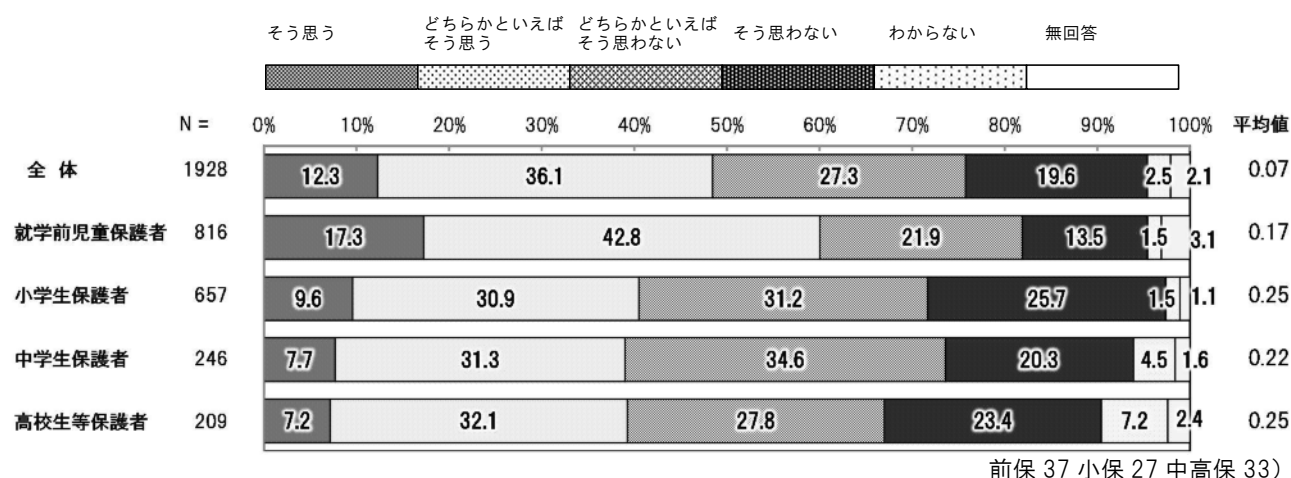
■ 7-4-1 3) 豊島区の「子どもが育ち、子どもを育てていく環境」について。：ア 子どもの権利を保障する取り組みが進んでいる SA

- ・ 就学前児童保護者と小学生保護者、中学生保護者、高校生等保護者はいずれも「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計が「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」の合計より多く、就学前児童保護者で 54.5%、小学生保護者で 55.7%、中学生保護者で 53.2%、高校生等保護者で 55.5%でした。



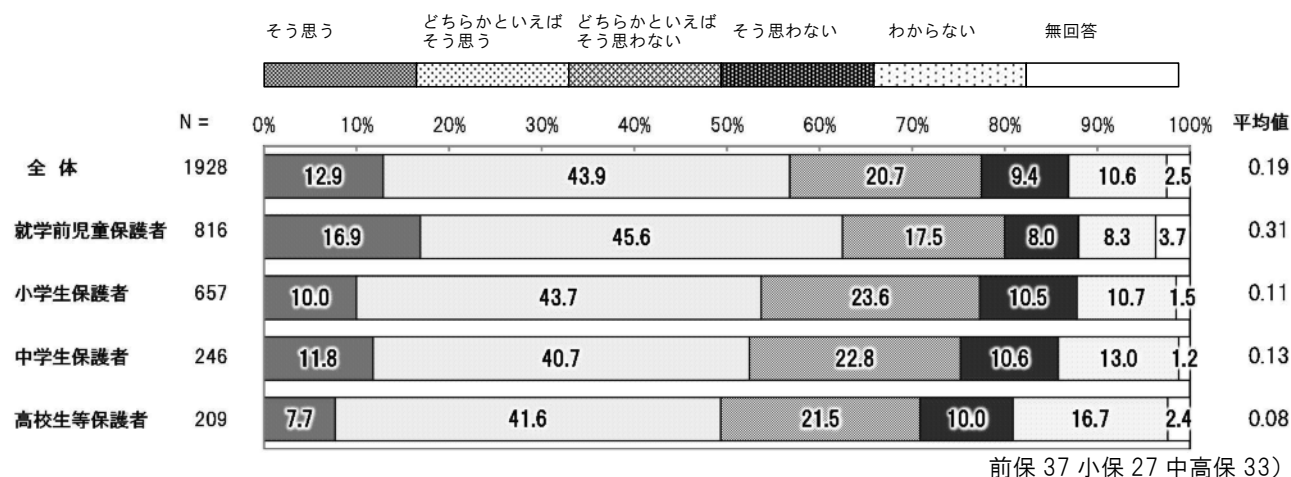
■ 7-4-1 4) 豊島区の「子どもが育ち、子どもを育てていく環境」について。：イ 子どもの遊び場が充実している SA

- ・ 「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計が就学前児童保護者で 60.1%、小学生保護者で 40.5%、中学生保護者で 39.0%、高校生等保護者で 39.3%でした。



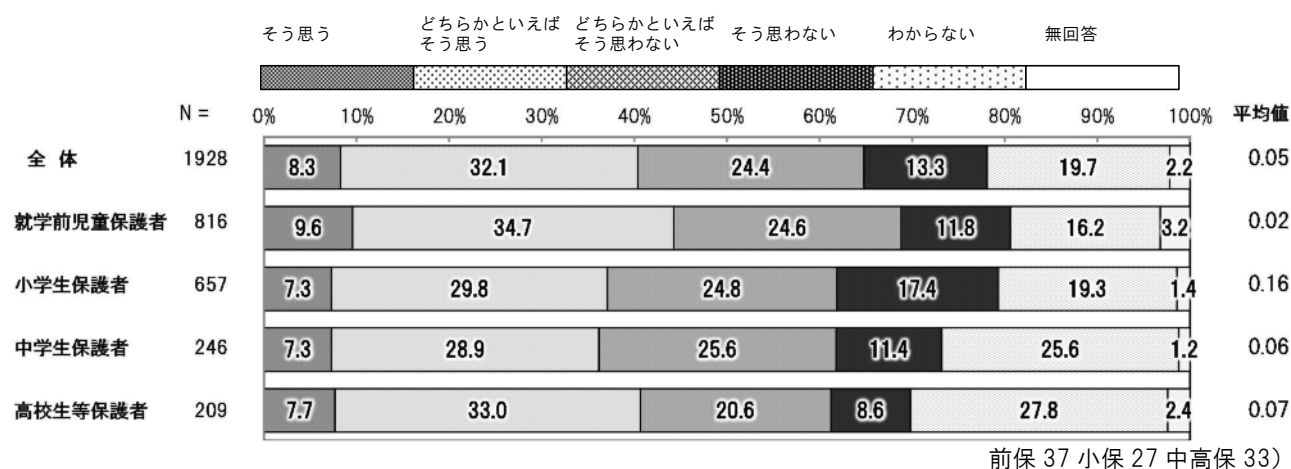
■ 7-4-1 5) 豊島区の「子どもが育ち、子どもを育てていく環境」について。：ウ 安心して子どもを産む環境づくりができている SA

- ・ 就学前児童保護者と小学生保護者、中学生保護者、高校生等保護者はいずれも「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計が「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」の合計より多く、就学前児童保護者で 62.5%、小学生保護者で 53.7%、中学生保護者で 52.5%、高校生等保護者で 49.3%でした。



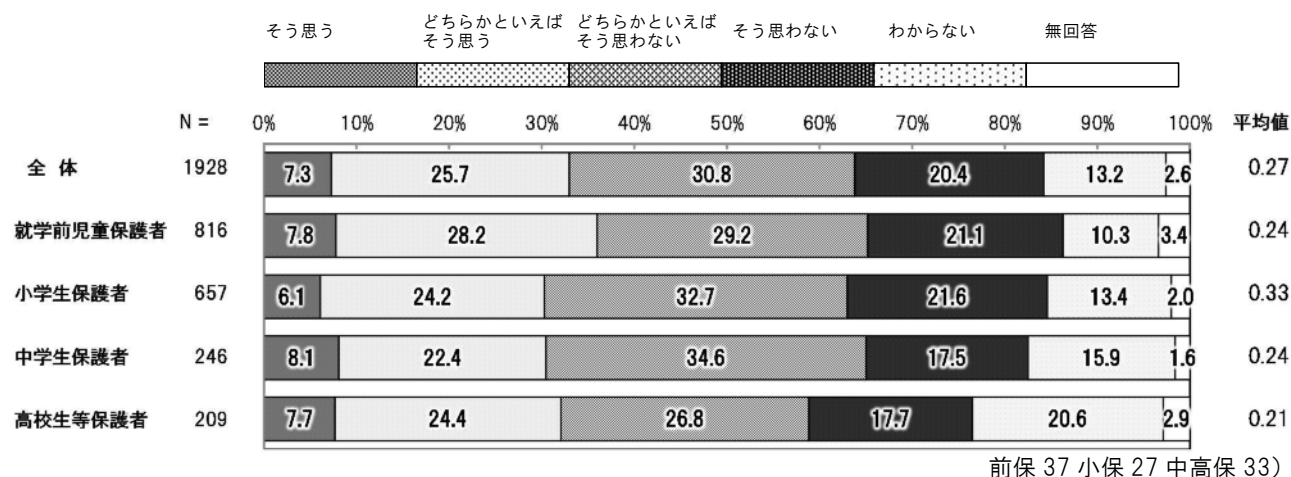
■ 7-4-1 6) 豊島区の「子どもが育ち、子どもを育てていく環境」について。：エ 職業生活と家庭生活を両立 SA

- ・ 「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計が、就学前児童保護者で 44.3%、小学生保護者で 37.1%、中学生保護者で 36.2%、高校生等保護者で 40.3%でした。



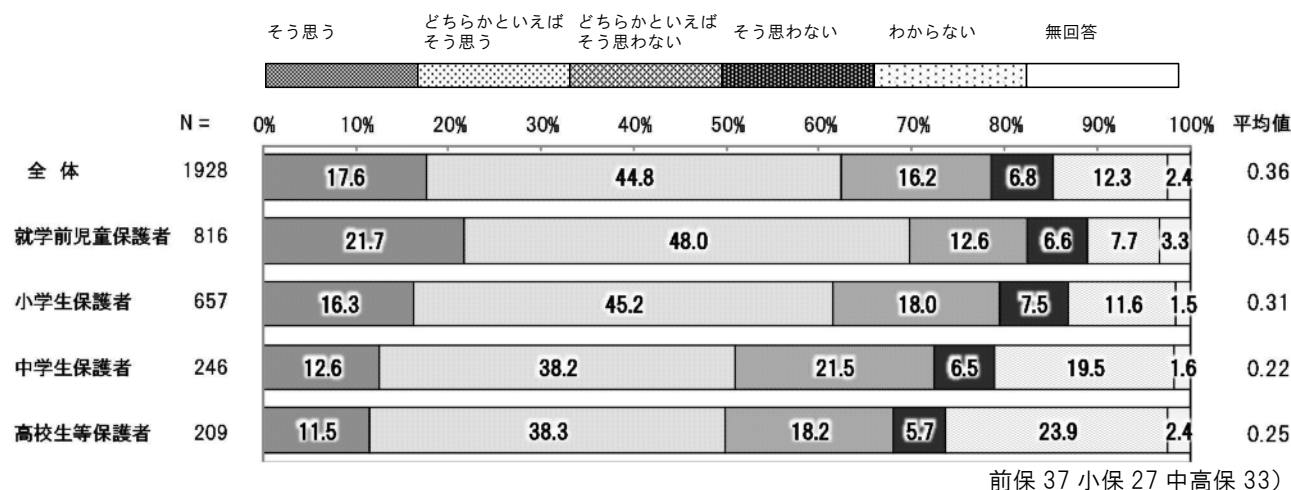
■ 7-4-1 7) 豊島区の「子どもが育ち、子どもを育てていく環境」について。：オ 子育てを視野にいれた住宅対策や道路・施設整備が行われている SA

- ・ 就学前児童保護者と小学生保護者、中学生保護者、高校生等保護者はいずれも「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計が「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計より多く、就学前児童保護者で 50.3%、小学生保護者で 54.3%、中学生保護者で 52.1%、高校生等保護者で 44.5%でした。



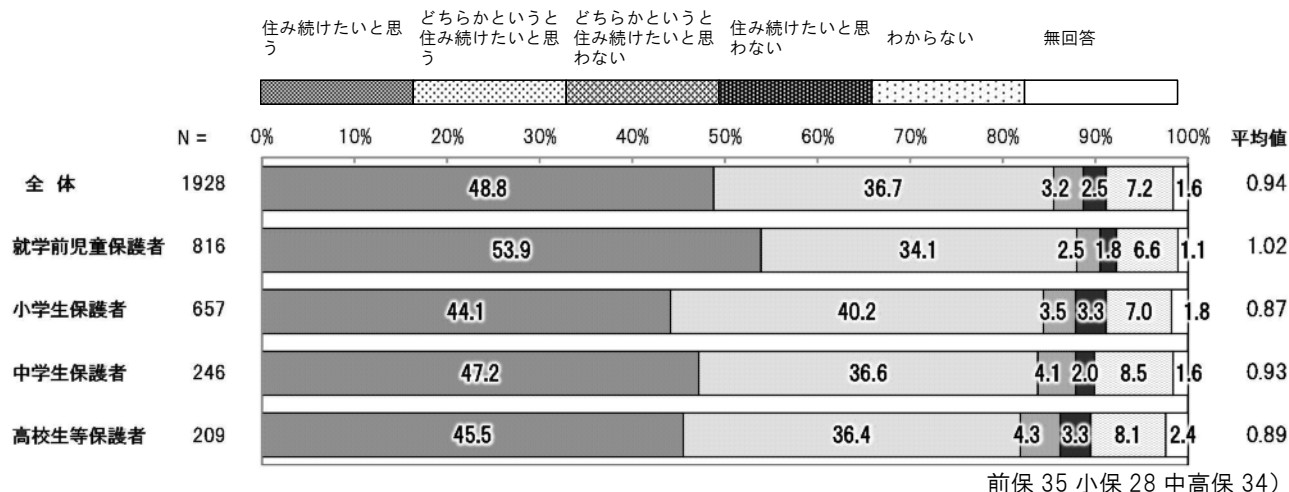
■ 7-4-1 8) 豊島区の「子どもが育ち、子どもを育てていく環境」について。：カ 保育施設や幼稚園での保育・教育が充実している SA

- ・ 就学前児童保護者と小学生保護者、中学生保護者、高校生等保護者はいずれも「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計が「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」の合計より多く、就学前児童保護者で 69.7%、小学生保護者で 61.5%、中学生保護者で 50.8%、高校生等保護者で 49.8%でした。



■ 7-4-2 2) あなたは、これからも豊島区に住み続けたいと思いますか。 SA

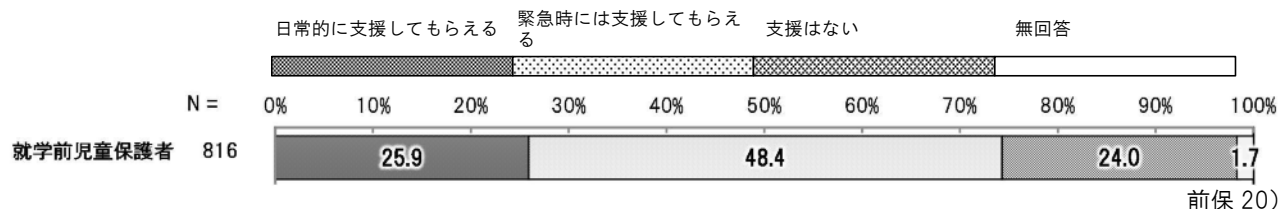
- ・ 就学前児童保護者と小学生保護者、中学生保護者、高校生等保護者はいずれも「住み続けたいと思う」「どちらかというに住み続けたいと思う」の合計が「住み続けたいと思わない」「どちらかというに住み続けたいと思わない」の合計より多く、就学前児童保護者で 88.0%、小学生保護者で 84.3%、中学生保護者で 83.8%、高校生等保護者で 81.9%でした。



7-5 就学前児童に関する相談や周囲からの支援

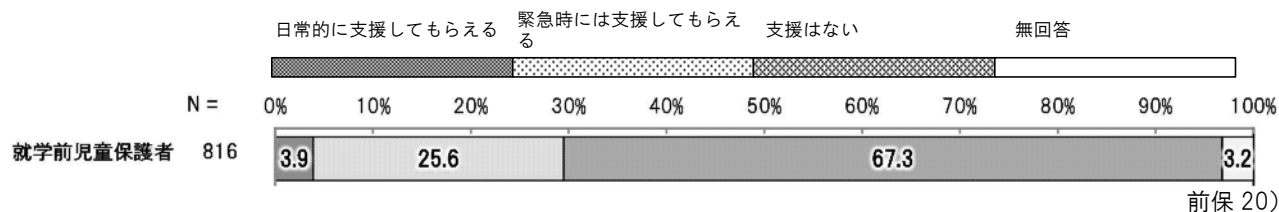
■ 7-5-1) あなたがお子さんの世話をする上での支援の状況：ア 祖父母 SA

- ・ 就学前児童保護者は「緊急時には支援してもらえる」が最も多く 48.4%でした。



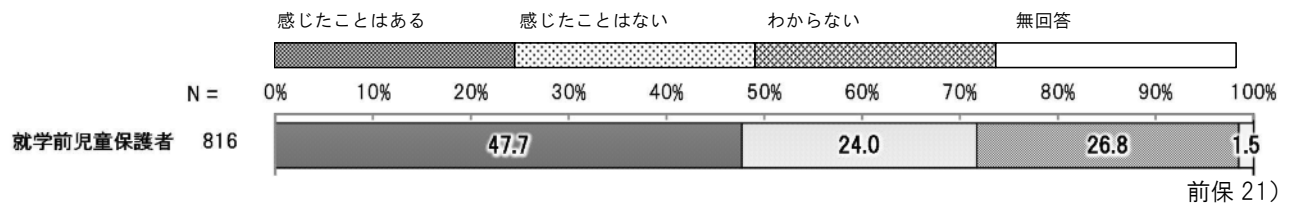
■ 7-5-2) あなたがお子さんの世話をする上での支援の状況：イ 友人・知人 SA

- ・ 就学前児童保護者は「支援はない」が最も多く 67.3%でした。



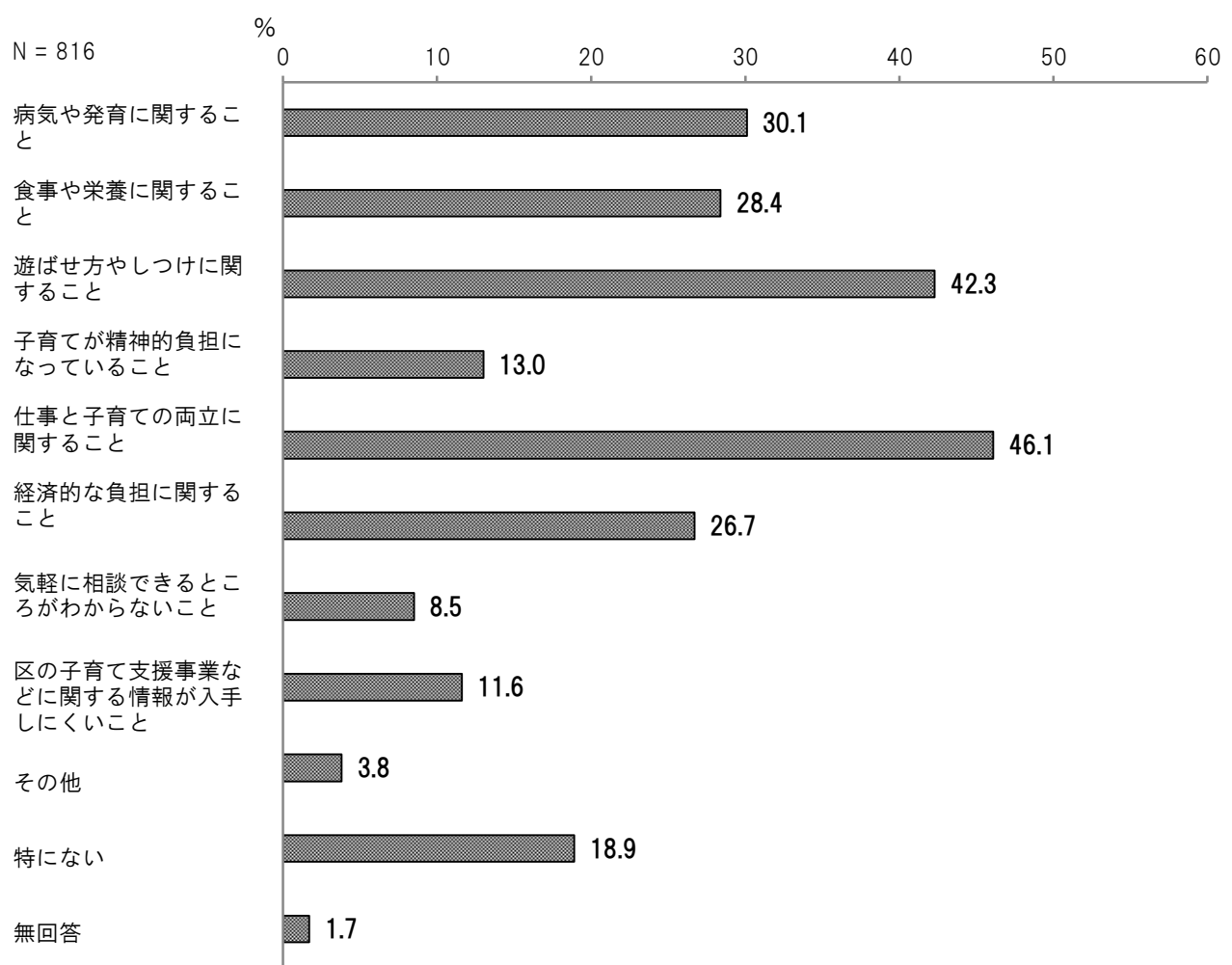
■ 7-5-3) あなたは、子育てについて地域の方々からの支援があればよいと感じたことはありますか。 SA

- ・ 就学前児童保護者は「感じたことはある」が最も多く 47.7%でした。



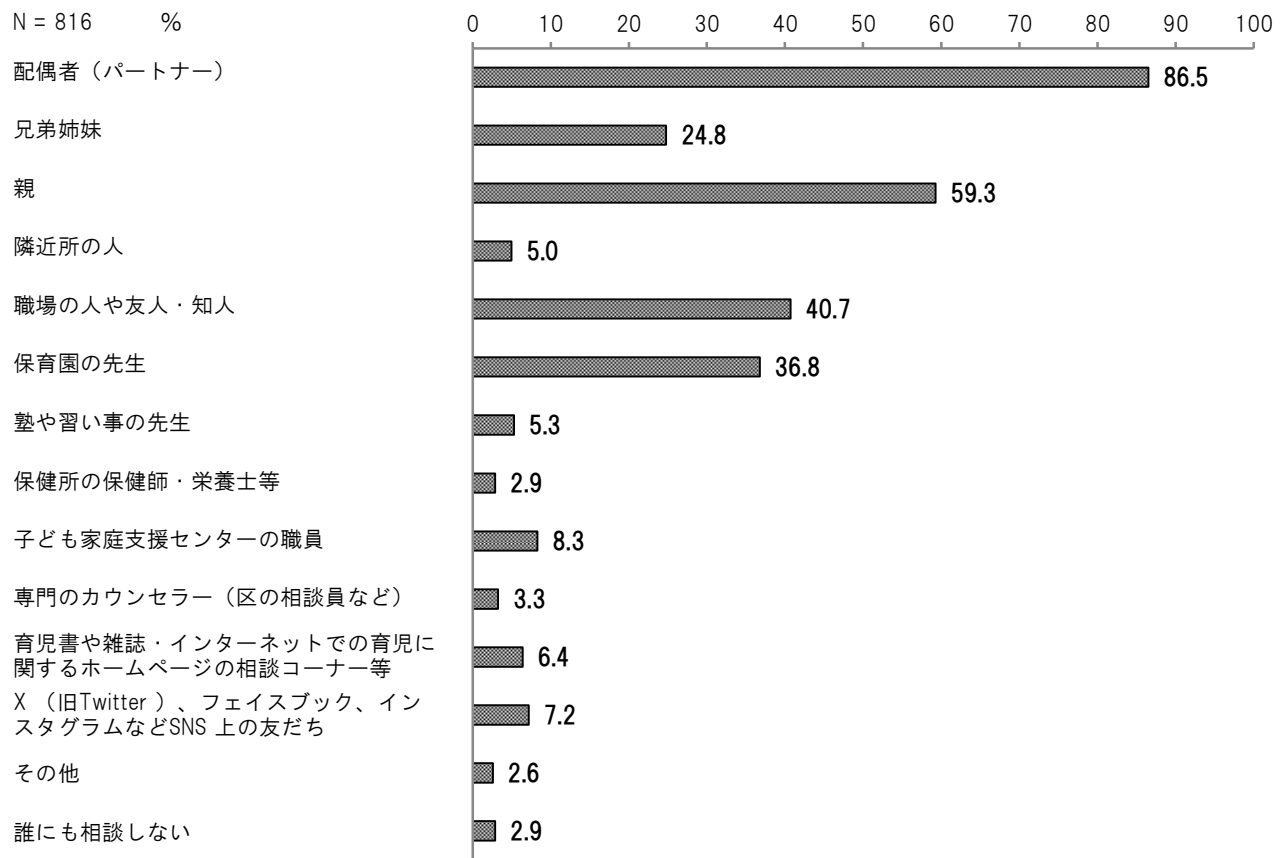
■ 7-5-4) 育児に関して、特に不安なことや悩んでいることはありますか。 (複数回答)

- ・ 就学前児童保護者は「仕事と子育ての両立に関すること」が最も多く 46.1%、次いで「遊ばせ方やしつけに関すること」が 42.3%でした。



■ 7-5-5) 育児に関する不安や悩みをどなたに相談していますか。不安や悩みが特にない場合は、不安や悩みがあった場合を想定してお答えください。（複数回答）

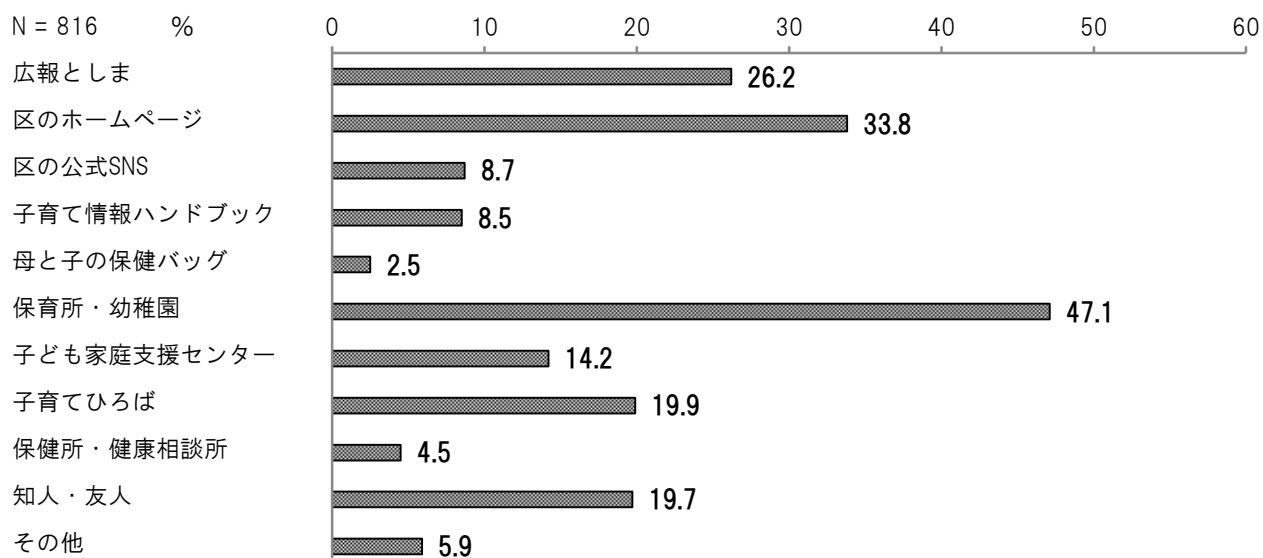
- ・ 就学前児童保護者は「配偶者（パートナー）」が最も多く 86.5%、次いで「親」が 59.3%でした。



前保 26)

■ 7-5-6) 区の子育て支援サービスについての情報を何によって入手していますか (複数回答)

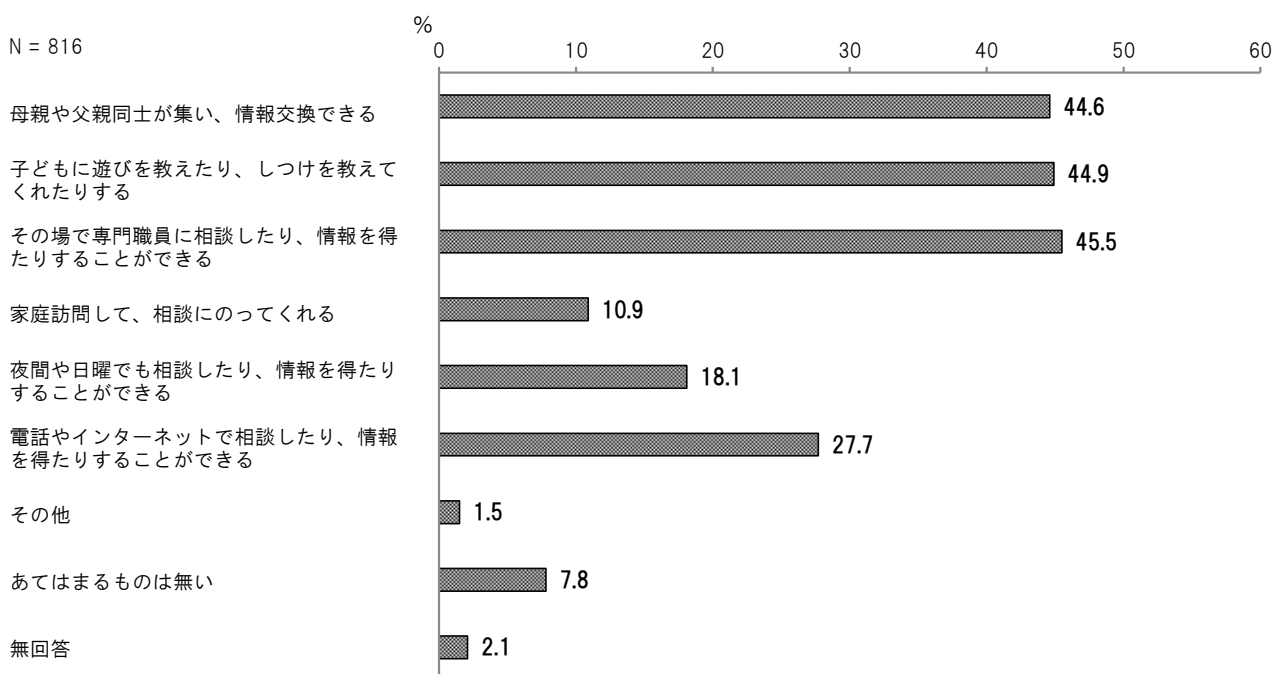
- ・ 就学前児童保護者は「保育所・幼稚園」が最も多く 47.1%、次いで「区のホームページ」が 33.8%でした。



前保 27)

■ 7-5-7) 身近な地域で、育児に関する情報・相談の場があった場合、どのような場になってほしいと思いますか。 (複数回答)

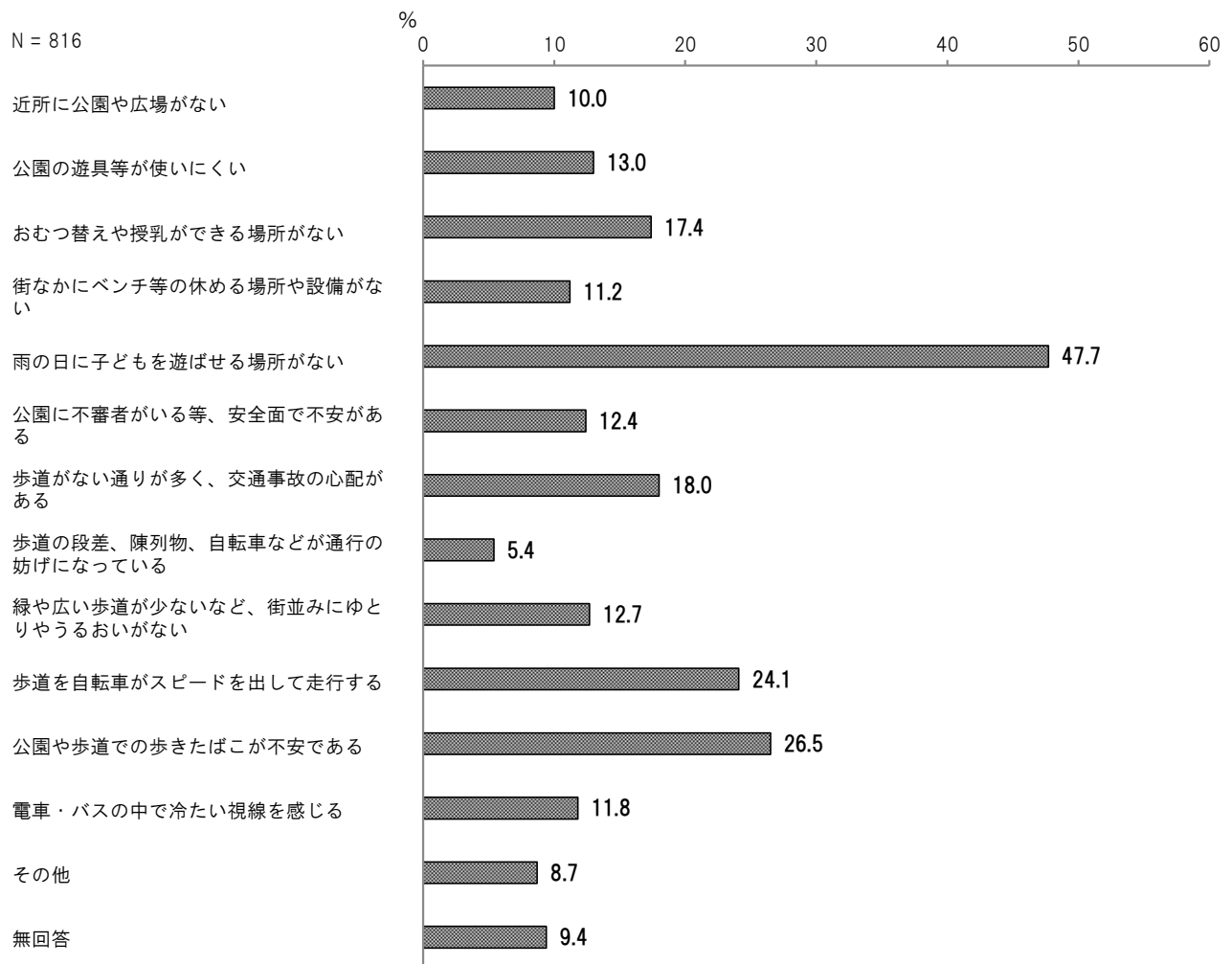
- ・ 就学前児童保護者は「その場で専門職員に相談したり、情報を得たりすることができる」が最も多く 45.5%、次いで「子どもに遊びを教えたり、しつけを教えてくれたりする」が 44.9%でした。



前保 28)

■ 7-5-8) 子どもを連れて外出する際に、特に気にかかる点は何ですか。 (複数回答)

- ・ 就学前児童保護者は「雨の日に子どもを遊ばせる場所がない」が最も多く 47.7%、次いで「公園や歩道での歩きたばこが不安である」が 26.5%でした。

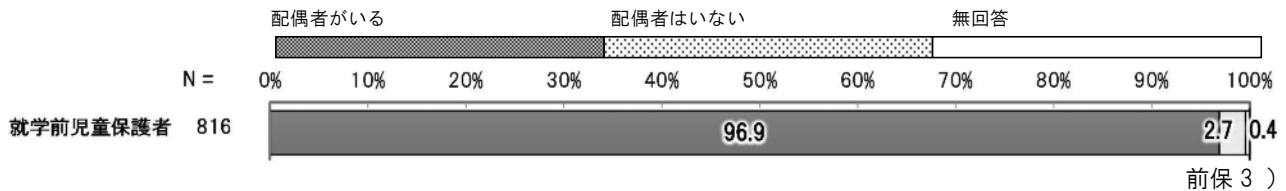


前保 29)

7-6 保護者の状況

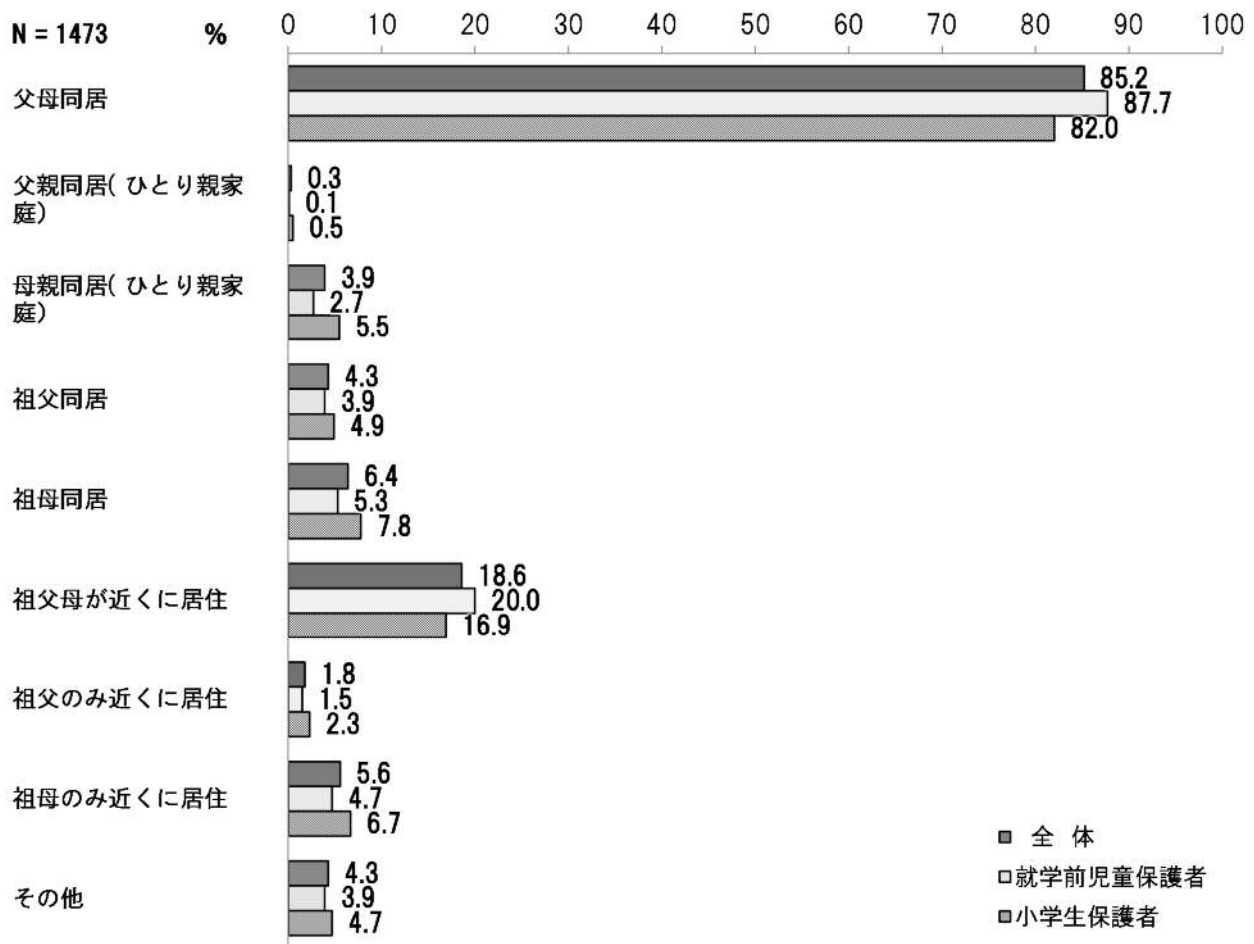
■ 7-6-1) この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。 SA

- ・ 就学前児童保護者は「配偶者がいる」が最も多く 96.9%でした。



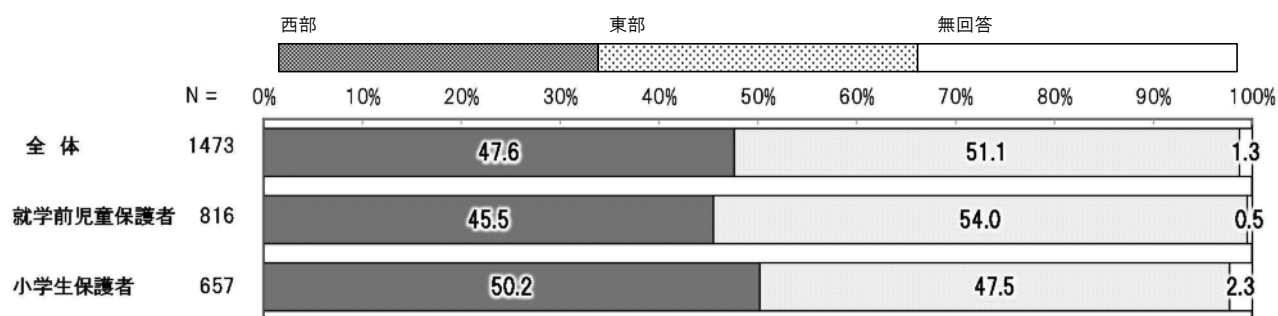
■ 7-6-2) お子さんと同居されているご家族と、近くに住んでいらっしゃる方の状況について (複数回答)

- ・ 就学前児童保護者と小学生保護者はいずれも就学前児童保護者は「父母同居」が最も多く、就学前児童保護者で 87.7%、小学生保護者で 82.0%でした。次いで「祖父母が近くに居住」が、就学前児童保護者で 20.0%、小学生保護者で 16.9%でした。



■ 7-6-3) お住まいのまちはどこですか。 SA

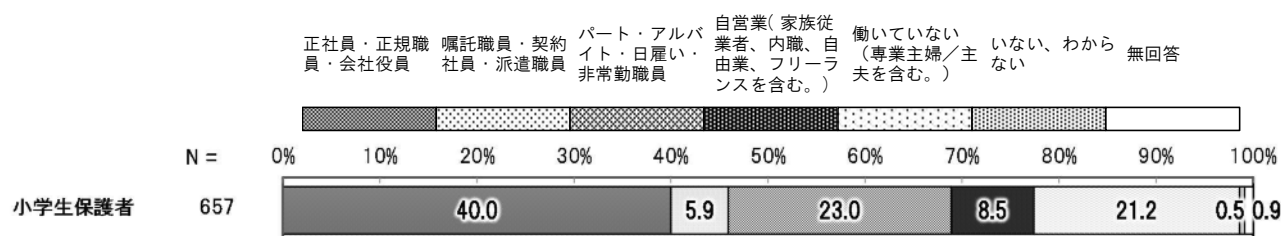
- ・ 就学前児童保護者は「西部」が 45.5%、「東部」が 54.0%でした。
- ・ 小学生保護者は「西部」が 50.2%、「東部」が 47.5%でした。



前保 6 小保 7)

■ 7-6-4) お子さんの親の就労状況：母親 SA

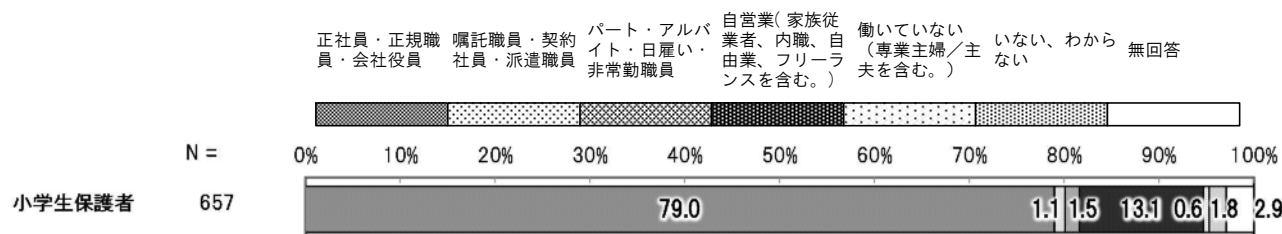
- ・ 小学生保護者は「正社員・正規職員・会社役員」が最も多く 40.0%、次いで「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」が 23.0%でした。



小保 8)

■ 7-6-5) お子さんの親の就労状況：父親 SA

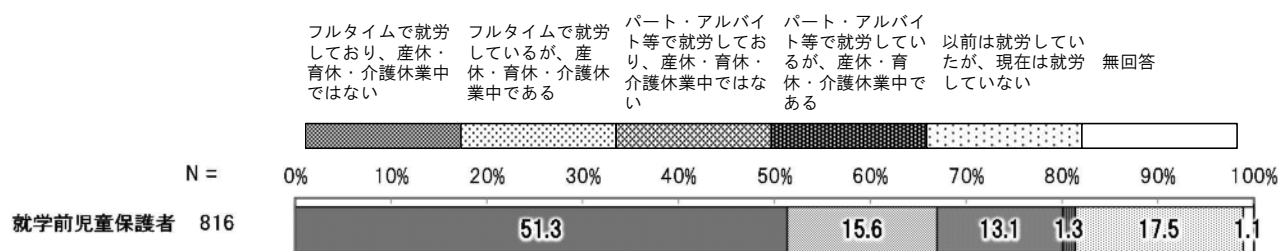
- ・ 小学生保護者は「正社員・正規職員・会社役員」が最も多く 79.0%、次いで「自営業(家族従業者、内職、自由業、フリーランスを含む。)」が 13.1%でした。



小保 8)

■ 7-6-6) お子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）：母親 SA

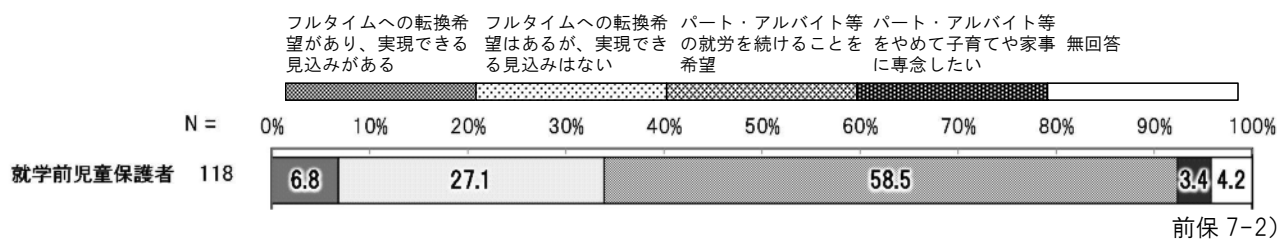
- ・ 就学前児童保護者は「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が最も多く 51.3%、次いで「以前は就労していたが、現在は就労していない」が 17.5%でした。



前保 7)

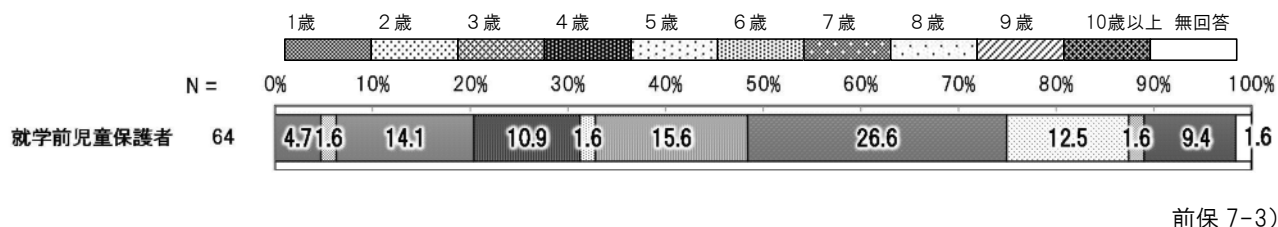
■ 7-6-7) フルタイムへの転換希望：母親 SA

- ・ 就学前児童保護者は「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が最も多く 58.5%、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が 27.1%でした。



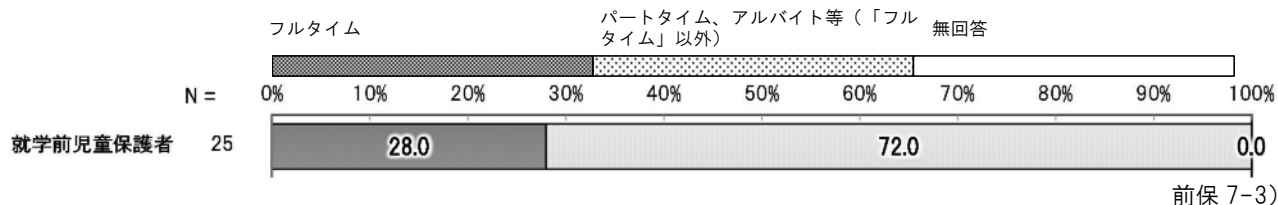
■ 7-6-8) 就労したいという希望はありますか。：母親 SA

- ・ 就学前児童保護者は「1年より先、一番下の子どもが〇〇歳になった頃に就労したい」が最も多く 43.4%、次いで「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」が 37.8%でした。



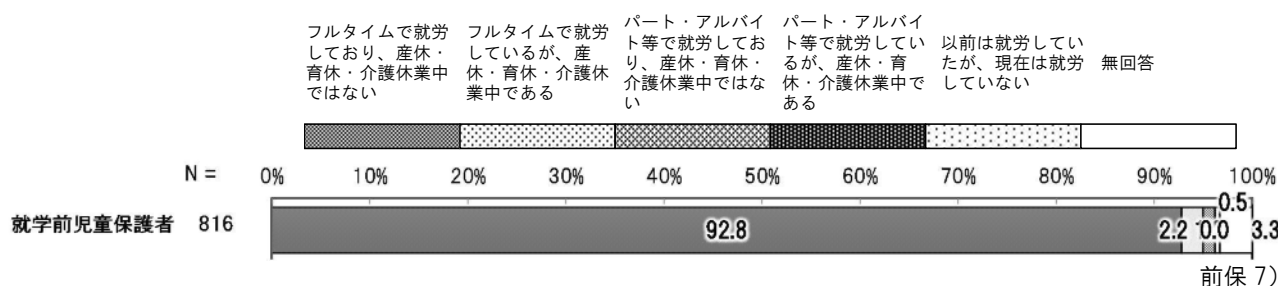
■ 7-6-9) すぐにでも就労したい場合、希望する就労形態：母親 SA

- ・ 就学前児童保護者は「パートタイム、アルバイト等（「フルタイム」以外）」が最も多く 72.0%でした。



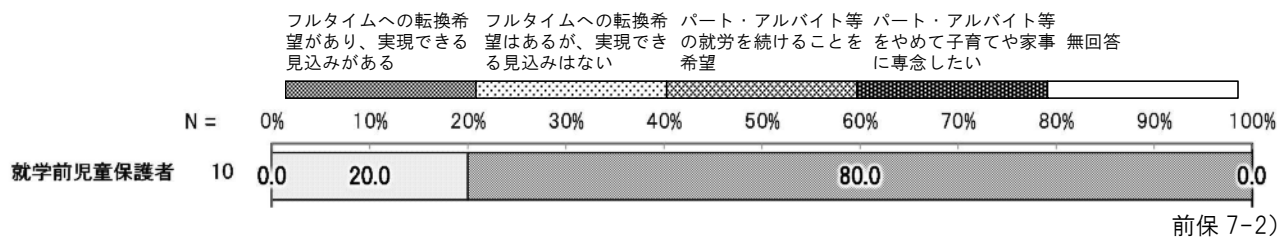
■ 7-6-10) お子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）：父親 SA

- ・ 就学前児童保護者は「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が最も多く 92.8%、次いで「フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である」が 2.2%でした。



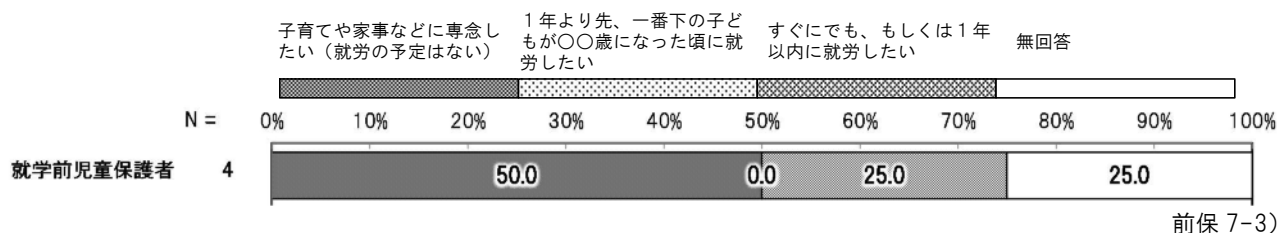
■ 7-6-1 1) フルタイムへの転換希望：父親 SA

- ・ 就学前児童保護者は「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が最も多く 80.0%、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が 20.0%でした。



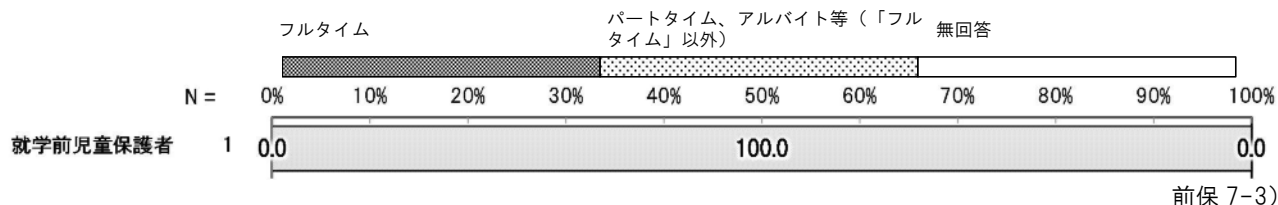
■ 7-6-1 2) 就労したいという希望はありますか。：父親 SA

- ・ 就学前児童保護者は「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」が最も多く 50.0%、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が 25.0%でした。



■ 7-6-1 3) すぐにでも就労したい場合、希望する就労形態：父親 SA

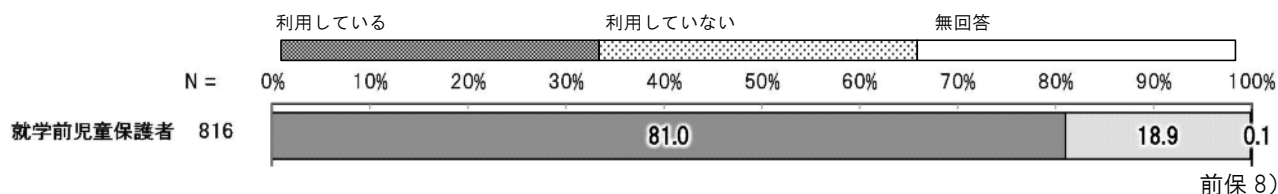
- ・ 就学前児童保護者は「パートタイム、アルバイト等（「フルタイム」以外）」が 100.0%でした。



7-7 子育て支援事業の利用状況

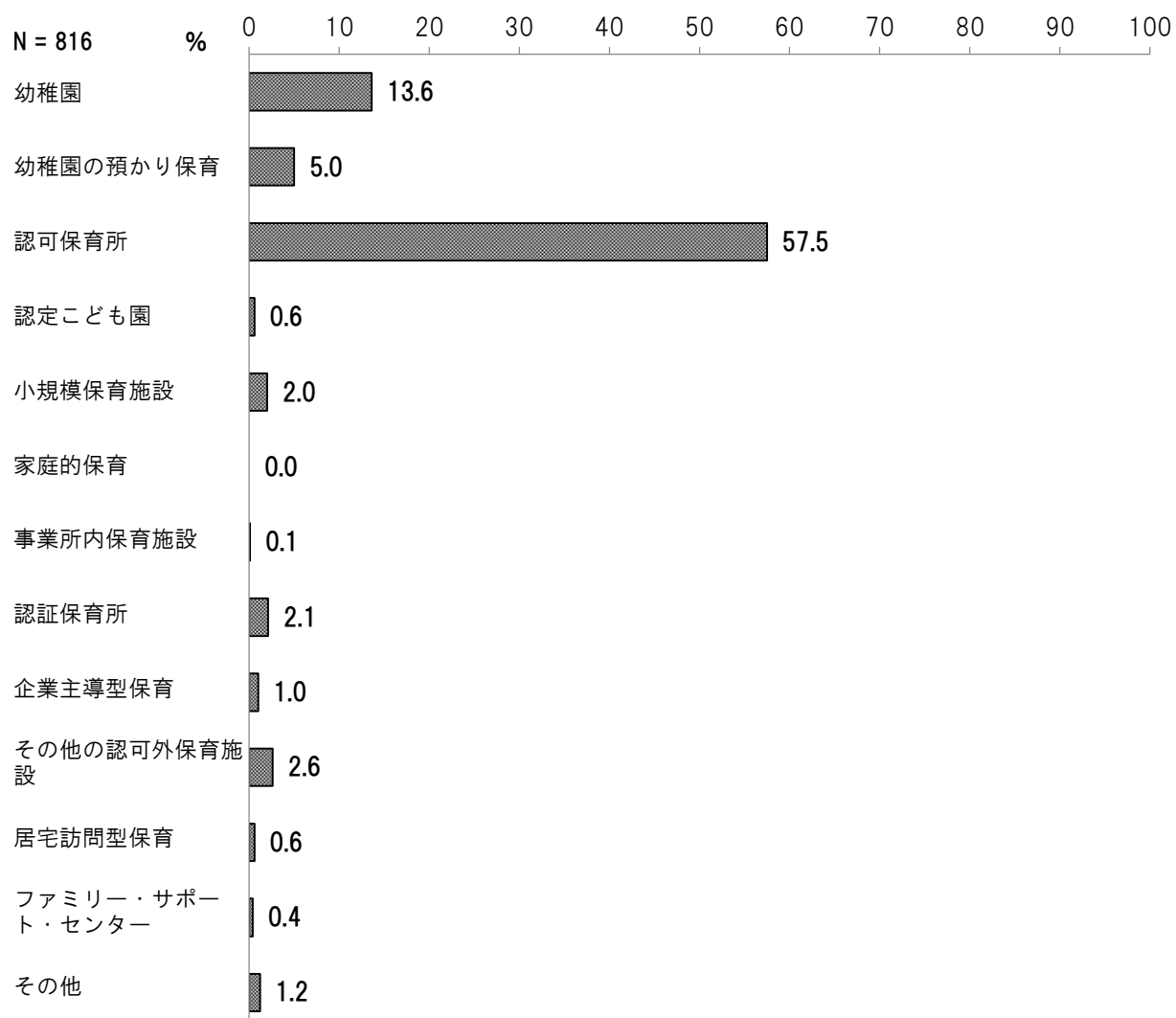
■ 7-7-1) お子さんは現在、幼稚園や保育園などの「定期的な教育・保育の事業」を利用していますか。 SA

- ・ 就学前児童保護者は「利用している」が最も多く 81.0%でした。



■ 7-7-2) お子さんは、平日の定期的な教育・保育事業としてどのようなものを利用していますか。（複数回答）

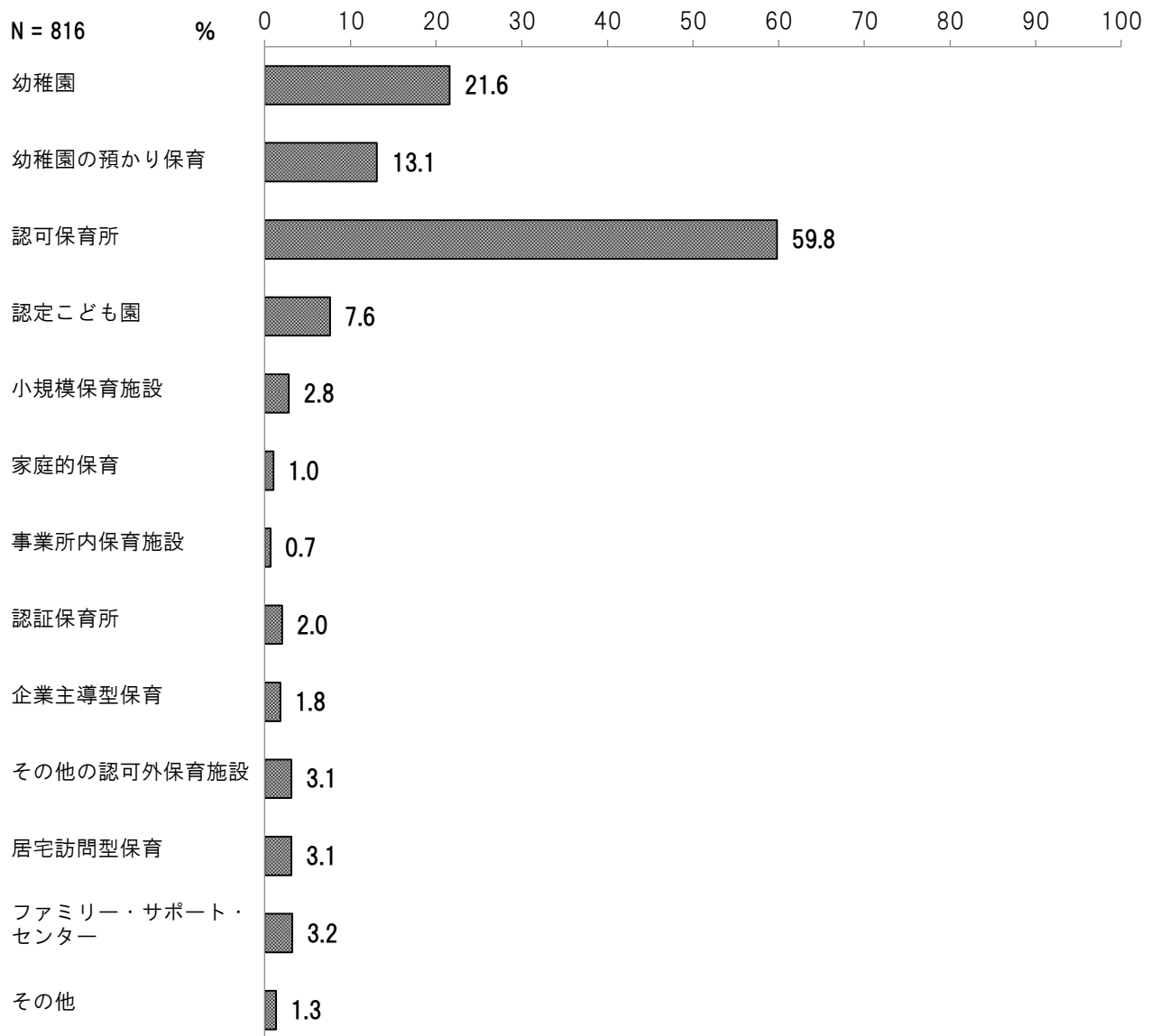
- ・ 就学前児童保護者は「認可保育所」が最も多く 57.5%、次いで「幼稚園」が 13.6%でした。



前保 8)

■ 7-7-3) お子さんは、平日の定期的な教育・保育事業としてどのようなものを利用したいかの希望はありますか。 (複数回答)

- ・ 就学前児童保護者は「認可保育所」が最も多く 59.8%、次いで「幼稚園」が 21.6%でした。



前保 8)

■ 7-7-4) 現在、利用している、利用していないにかかわらず、お子さんの平日の教育・保育の事業を選ぶ際に、重視する点はどのようなことですか。（複数回答）

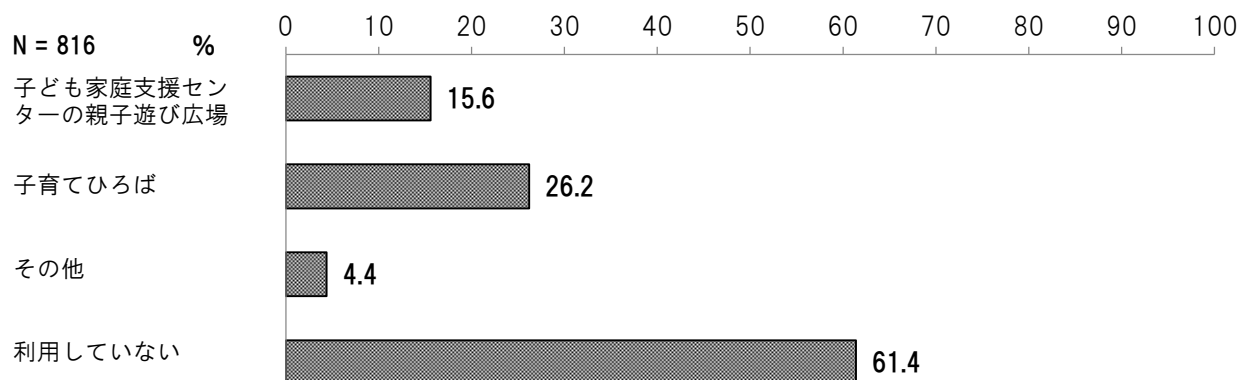
- ・ 重視するほうから5つ選んでいただいた結果、優先順位1は「自宅の近く」が最も多く57.6%、次いで「園長・保育士・職員スタッフ等の対応や園の印象がよい」が18.5%でした。優先順位5までの全体の傾向を見ると、「自宅の近く」が最も優先順位が高く、次いで、「園長・保育士・職員スタッフ等の対応や園の印象がよい」、「施設・設備が整っている」、「給食を提供している」の順になりました。

現在、利用している、利用していないにかかわらず、お子さんの平日の教育・保育の事業を選ぶ際に、重視する点はどのようなことですか。重視する順番が高いほうから5つ選んでください。（％）					
	優先順位1	優先順位2	優先順位3	優先順位4	優先順位5
自宅の近く	57.6	15.3	8.0	5.6	4.3
子どもが将来通う小学校のある居住地区内にあること	1.1	4.9	2.8	1.8	2.5
職場の近く	0.6	2.0	1.1	1.0	1.1
駅の近く	0.6	3.9	3.4	2.1	1.3
兄弟姉妹が通っている	5.1	8.7	5.1	3.3	3.7
延長保育に対応している	2.9	8.1	8.2	6.9	8.8
夜間や休日保育に対応している	0.2	0.5	1.0	1.3	1.1
乳児保育を実施している	0.1	2.1	1.1	1.3	1.6
病児や病後児の対応を行っている	0.1	0.9	1.0	1.8	1.5
施設・設備が整っている	2.5	10.3	12.5	13.8	9.1
送迎サービスを行っている	0.6	0.6	0.6	0.7	1.3
給食を提供している	2.0	10.0	14.8	12.0	9.6
地域の評判がよい	1.1	4.5	6.5	6.7	7.7
保育料が安い	0.2	1.0	2.7	2.8	3.3
行事が充実している	0.4	1.1	3.2	6.5	9.4
園長・保育士・職員スタッフ等 の対応や園の印象がよい	18.5	19.6	16.8	15.0	9.1
保育だけでなく、さまざまな教育プログラムを提供している	4.7	4.4	7.2	7.8	12.3
その他	1.1	0.7	0.6	0.7	1.5
無回答	0.5	1.3	3.3	8.6	10.9

前保 9)

■ 7-7-5) お子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする事業）を利用していますか。（複数回答）

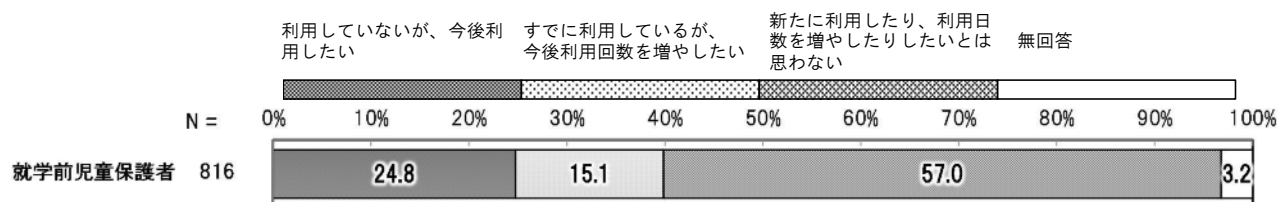
- ・ 就学前児童保護者は「利用していない」が最も多く 61.4%、次いで「子育てひろば」が 26.2%でした。



前保 10)

■ 7-7-6) 前保 10 のような地域子育て支援拠点事業について、利用日数を増やしたい、あるいは、今は利用していないが、できれば今後利用したいと思いますか。 SA

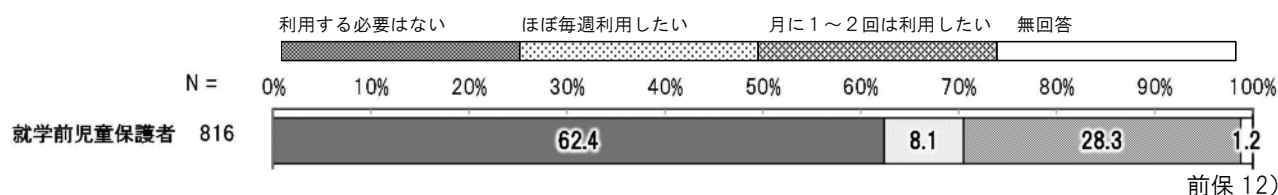
- ・ 就学前児童保護者は「新たに利用したり、利用日数を増やしたりしたいとは思わない」が最も多く 57.0%、次いで「利用していないが、今後利用したい」が 24.8%でした。



前保 11)

■ 7-7-7) お子さんについて、土曜日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか。 SA

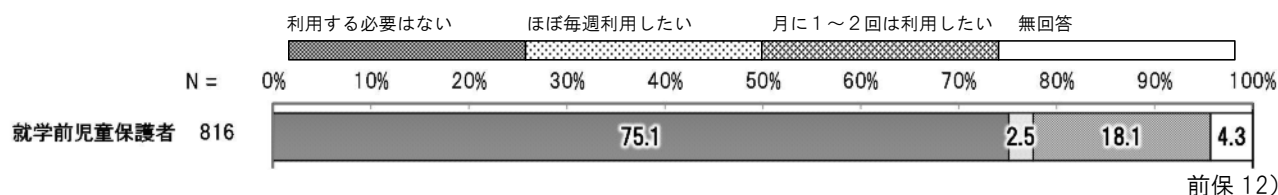
- ・ 就学前児童保護者は「利用する必要はない」が最も多く 62.4%、次いで「月に1～2回は利用したい」が 28.3%でした。



前保 12)

■ 7-7-8) お子さんについて、日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか。 SA

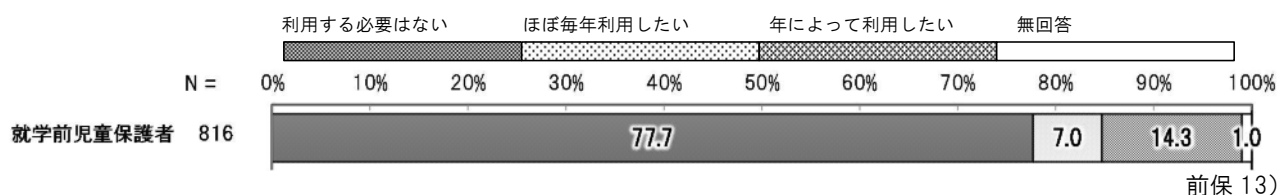
- ・ 就学前児童保護者は「利用する必要はない」が最も多く 75.1%、次いで「月に1～2回は利用したい」が 18.1%でした。



前保 12)

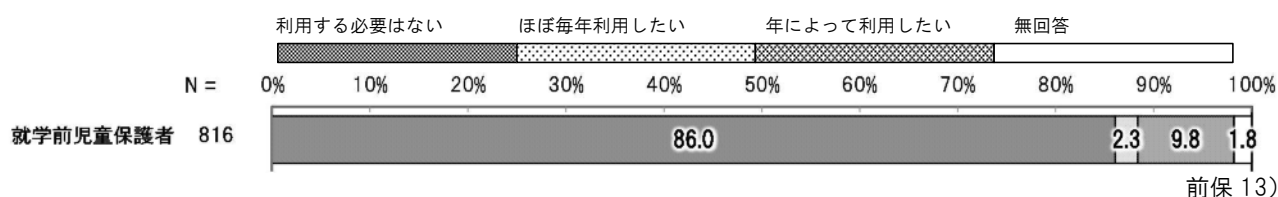
■ 7-7-9) お子さんについて、年末・年始に、教育・保育の事業の利用希望はありますか。： 年末 (12/29 ~12/31) SA

- ・ 就学前児童保護者は「利用する必要はない」が最も多く 77.7%、次いで「年によって利用したい」が 14.3%でした。



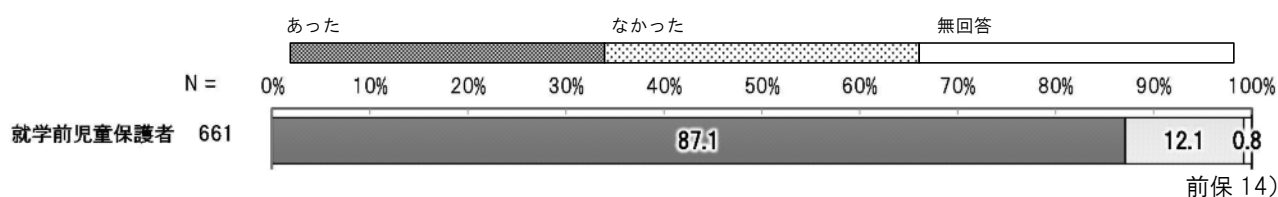
■ 7-7-10) お子さんについて、年末・年始に、教育・保育の事業の利用希望はありますか。： 年始 (1/1 ~ 1/3) SA

- ・ 就学前児童保護者は「利用する必要はない」が最も多く 86.0%、次いで「年によって利用したい」が 9.8%でした。



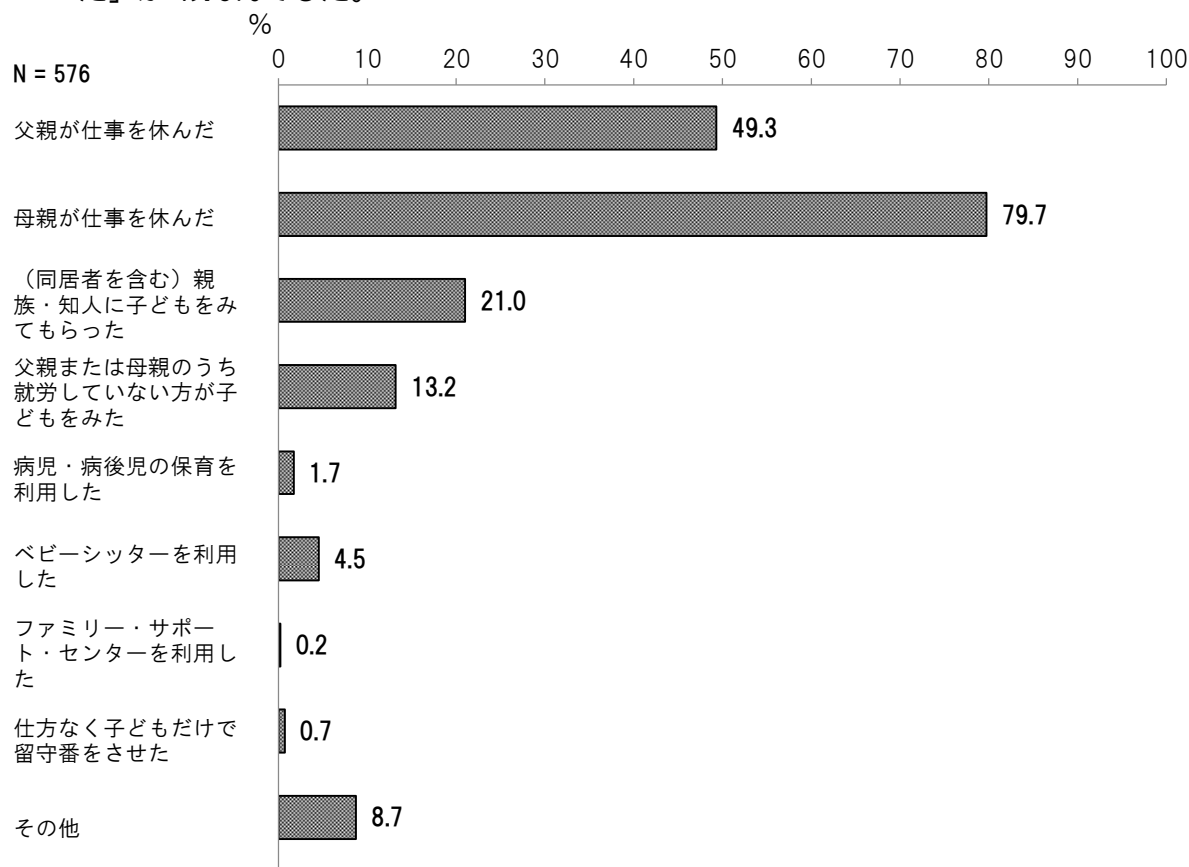
■ 7-7-11) この1年間に、お子さんが病気やケガで、幼稚園や保育施設等を利用できなかったことはありますか。 SA

- ・ 就学前児童保護者は「あった」が最も多く 87.1%でした。



■ 7-7-1 2) この1年間に、お子さんが病気やケガで、幼稚園や保育施設等を利用できなかった時、どのように対処しましたか。 (複数回答)

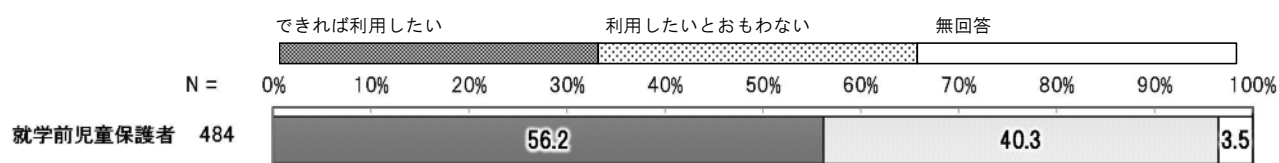
- ・ 就学前児童保護者は「母親が仕事を休んだ」が最も多く 79.7%、次いで「父親が仕事を休んだ」が 49.3%でした。



前保 14-1)

■ 7-7-1 3) 「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。 : 施設型 SA

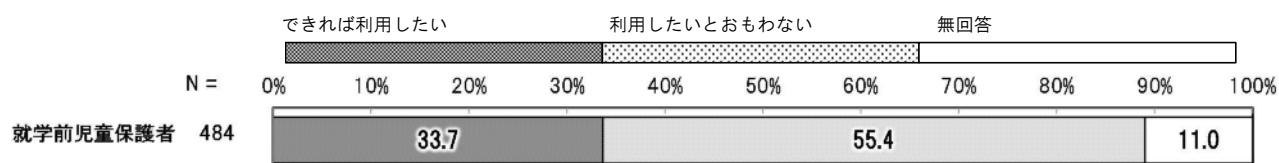
- ・ 就学前児童保護者は「できれば利用したい」が最も多く 56.2%でした。



前保 14-2)

■ 7-7-1 4) 「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。 : 訪問型 SA

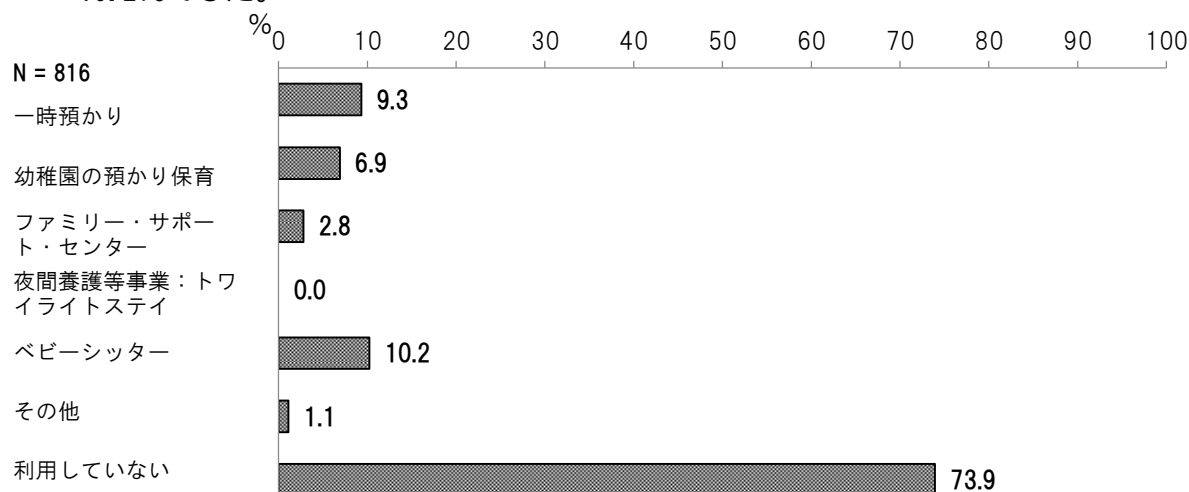
- ・ 就学前児童保護者は「利用したいとおもわない」が最も多く 55.4%でした。



前保 14-2

■ 7-7-1 5) 日中の定期的な保育や病気のため以外に、親の通院、不定期の就労や私用、リフレッシュ等の目的で不定期に利用している事業はありますか。 (複数回答)

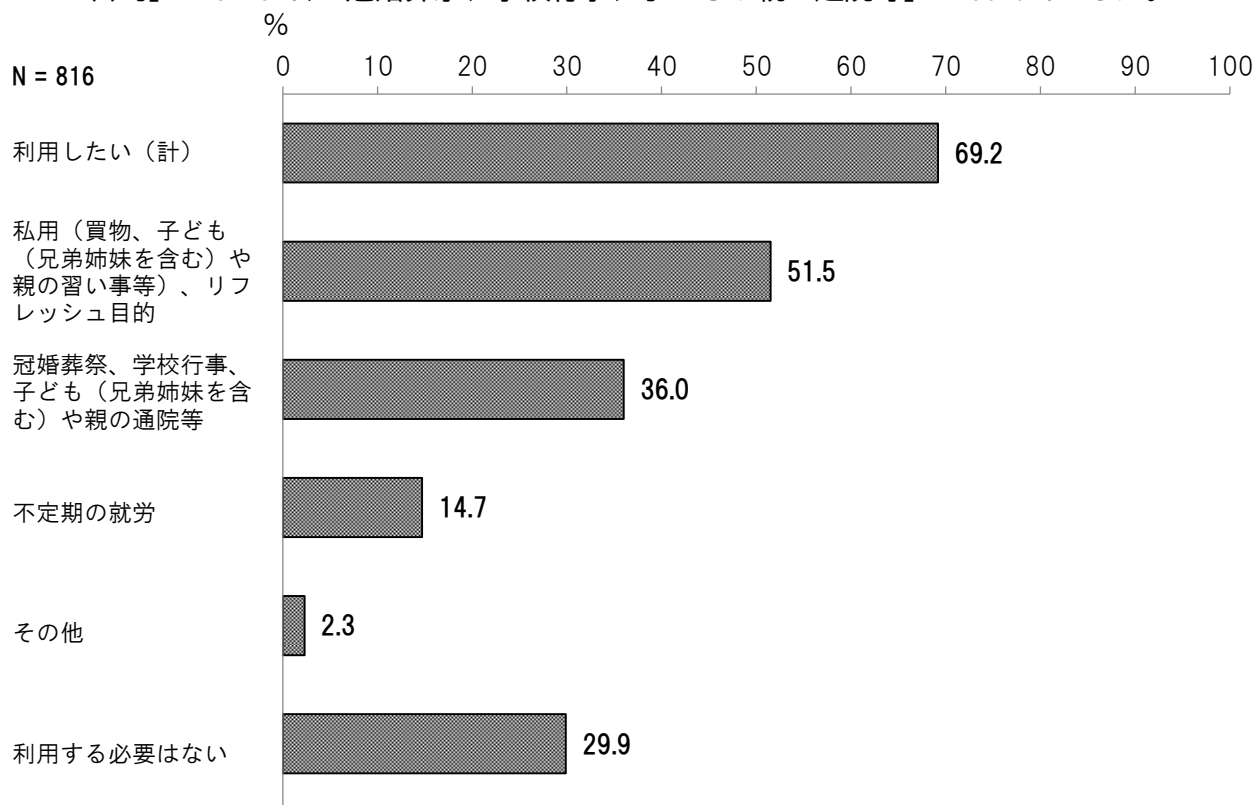
- ・ 就学前児童保護者は「利用していない」が最も多く 73.9%、次いで「ベビーシッター」が 10.2%でした。



前保 15)

■ 7-7-1 6) お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。希望の有無。 (複数回答)

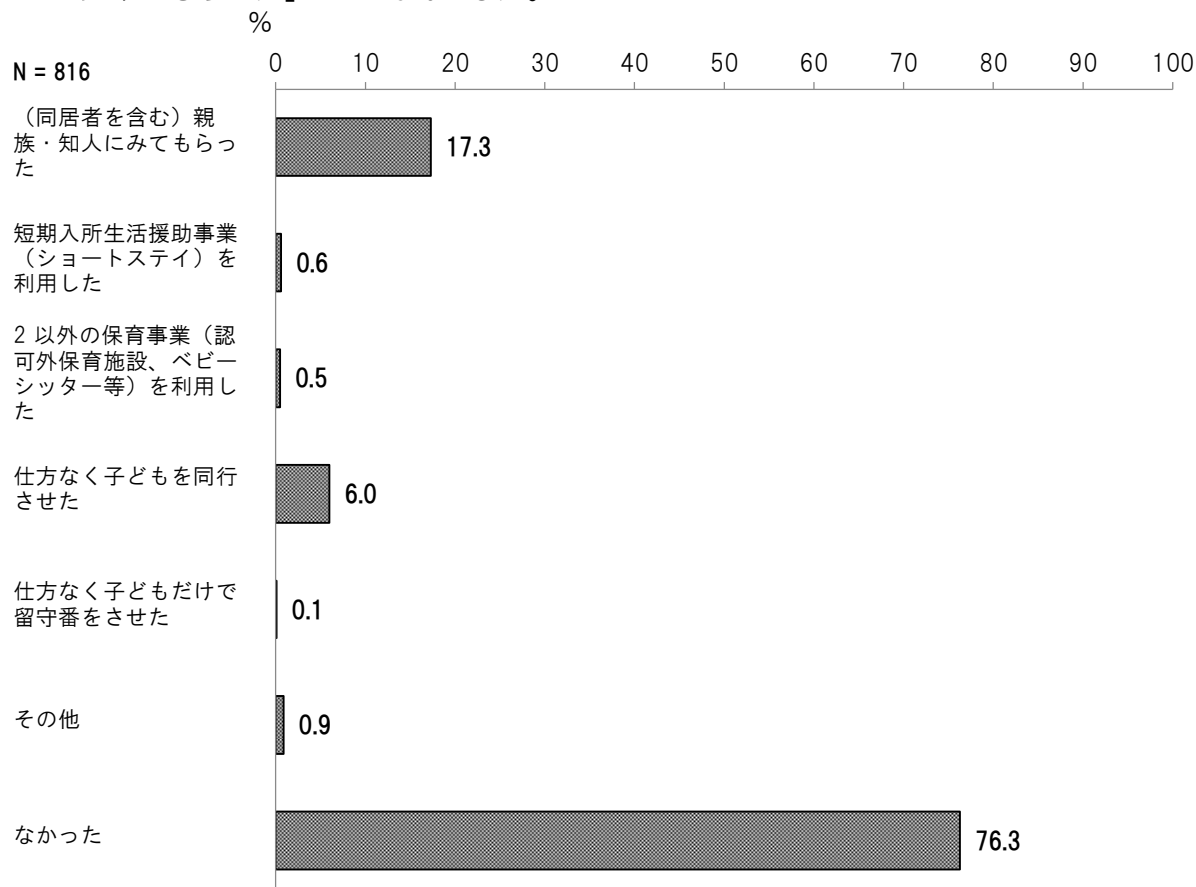
- ・ 不定期の教育・保育事業全体で、「利用したい」が 69.2%でした。うち、「私用、リフレッシュ目的」が 51.5%、「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等」が 36.0%でした。



前保 16)

■ 7-7-1 7) この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。（複数回答）

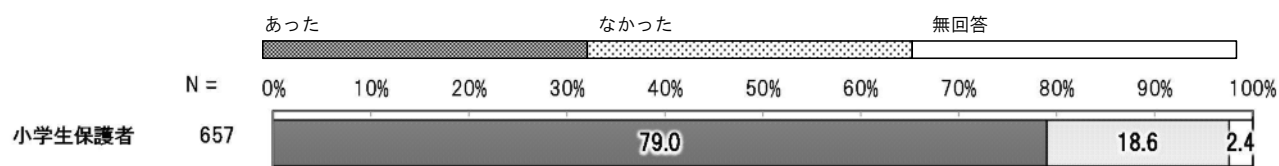
- ・ 就学前児童保護者は「なかった」が最も多く 76.3%、次いで「(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」が 17.3%でした。



前保 17)

■ 7-7-1 8) この1年間に、お子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかったことがありましたか。 SA

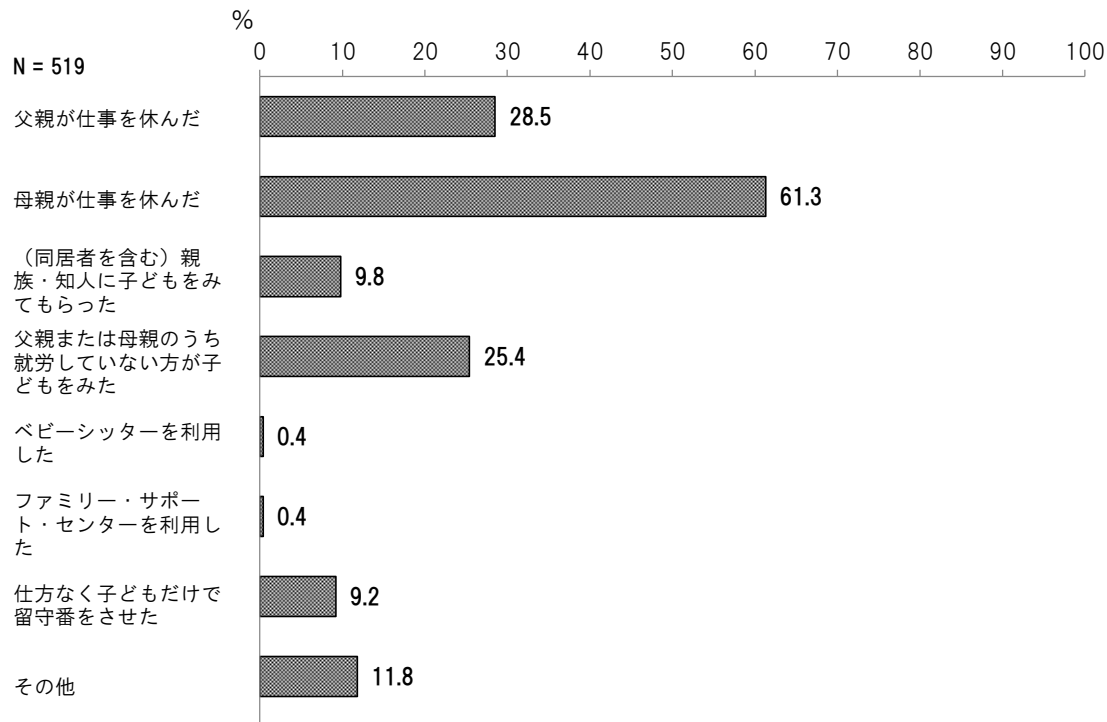
- ・ 小学生保護者は「あった」が最も多く 79.0%でした。



小保 11)

■ 7-7-19) お子さんが病気やケガで学校をやすまなければならなかったとき、どのように対処しましたか。 (複数回答)

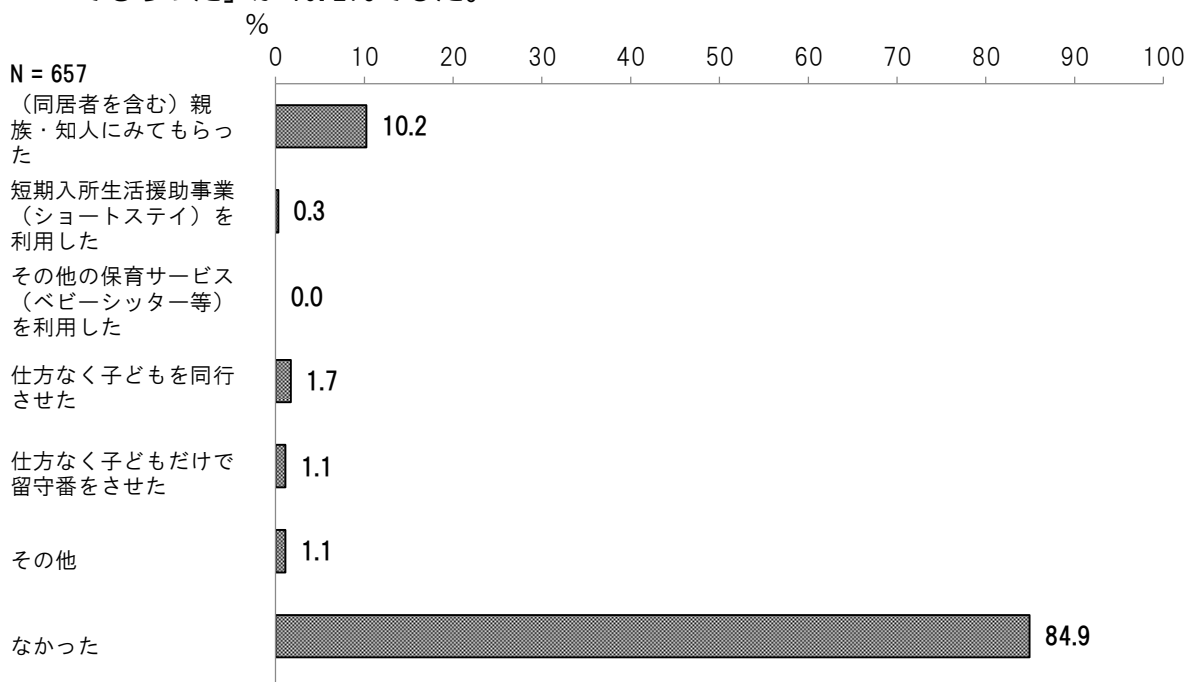
- ・ 小学生保護者は「母親が仕事を休んだ」が最も多く 61.3%、次いで「父親が仕事を休んだ」が 28.5%でした。



小保 11)

■ 7-7-20) この1年間に、保護者の用事により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。 (複数回答)

- ・ 小学生保護者は「なかった」が最も多く 84.9%、次いで「(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」が 10.2%でした。



小保 12)